

## GK-TKスキームの主な関係者

発電所投資のスキームでは、さまざまな関係者が事業の運営を支えています。



※1 EPC=Engineering Procurement Construction

※2 OM=Operation and Maintenance

### GK-TKスキームにおける主な関係者

#### 【電力会社】

- 電力会社は、発電事業者が発電した電力を、FIT制度に基づいて固定価格で一定期間買取ることが義務付けられています。

#### 【EPC企業】

- 発電所の設計、施工を行い、設計、資機材調達から建設工事を含む一連の工程を請負う役割を果たしています。最終的にEPC企業は発電設備の試運転等を実施し、稼働できる状況で合同会社に引渡すことになります。

#### 【OM企業】

- 発電所の運用と管理等の事業運営全般を行う役割を果たしています。

#### 【アセットマネジャー (AM)】

- AMは、合同会社と締結するアセットマネジメント契約に基づき、ファンド組成、合同会社の運営等の各段階で、運用に関する業務を総合的に担います。金融商品取引法では、投資家保護の一環として、運用の受託者であるAMは匿名組合出資者等のため忠実に運用業務を行わねばならない旨が規定されています。
- AMの業務範囲は広く、地熱発電所の取得・売却に対する助言・判断、取得に当たってのデット調達・レンダー交渉といった資金調達に係る業務、発電所運営方針の立案・関係者への指示といった管理に関する業務等、合同会社運営全般に係る業務を行います。

#### 【事務管理会社】

- 事務管理会社（通常は会計事務所）は、合同会社と締結する事務委託契約に基づき、決算や税務申告といった発電所運営以外の業務を行います。
- 合同会社は通常単なる器であり、従業員を置かない。このため、事務管理会社への事務委託が必要となります。また、合同会社においては、社員の決議により意思決定が行われるため、社員も中立な第三者である事務管理会社から派遣されることが多いです。

#### 【レンダー】

- レンダーは、合同会社へのローンの拠出を行います。ローン金額や金利、返済時期等の条件交渉には、AMが当たることとなります。